

データ作成時のご注意

■作成サイズについて

- データは標準サイズで作成してください。

■データ作成について

- データ編集可能なソフトで制作してください。
- 文字はすべてアウトライン化してください。
- 色はCMYK(シアン・マゼンタ・イエロー・ブラック)で作成してください。
※CMYKは印刷色(白)ではありません。
- データアウトライン化は必ず行ってください。アウトライン化は印刷色の変更や文字の崩れを防ぎます。
- データは必ずPDF形式で出力してください。印刷データとはタイポグラフィの機能は異なります。

■塗り足しについて

- 仕上がりのデザインは印刷される際、仕上がりサイズより印刷の筒径までのサイズを確保してください。
- 背景色が白以外の背景色や線画を使用する場合は、仕上がりサイズより印刷の筒径まで塗り足しを行ってください。
- 表示しきれない場合や塗り足しが少ない場合、自動的に塗り足しが行われます。
- 印刷時に背景色が塗り足し不足の状態では印刷が正常に行われず、印刷結果を確認することができません。

器具設置イメージ

メディアサイズ

巻き込みサイズ
上部 + 10mm

巻き込みサイズ
下部 + 100mm

メディアは上下の器具へ巻き込むサイズが必要になります。
設置サイズより上下で合計+110mmのデータを作成してください。

■色について注意

- 色の再現性は、印刷方法や媒体により異なります。
- パソコンのモニターは色再現性が異なるため、必ず印刷物の色を確認してください。
- 印刷物の色再現性により、印刷物の色と異なる場合があります。

■画像使用について

- 画像サイズは解像度 100dpi 以上の画像をご提供ください。
※画像解像度が低いと印刷物の品質が低下し、印刷物の色再現性が悪くなる場合があります。
- ご提供いただいた画像は、印刷物上で表示されます。印刷物の解像度に合わせてください。
- データ (印刷) は印刷物の解像度に合わせてください。
- 印刷物は印刷物の解像度に合わせてください。
- 印刷物は印刷物の解像度に合わせてください。

■アウトライン化について

- 印刷物のアウトライン化は、必ずアウトラインの作成をお願いします。
- 印刷物のアウトライン化は印刷物の品質を向上させます。

■特殊効果について

印刷物の特殊効果は、印刷物の品質を向上させます。

■入稿時の注意事項

■データ作成ソフトについて

- Macintosh (OSX 10.4 以降)
- Adobe Illustrator (バージョン CS6 まで)

■データ入稿についてのおことわりとお断り

- ご依頼いただいたデータの納期や状況によっては、再度入稿が必要となります。
- データ作成不具合による再入稿に際しては、印刷物の品質が低下する場合があります。
- データの納期は印刷物の品質を向上させます。
- データの納期は印刷物の品質を向上させます。

印刷データ作成時の注意事項

※作成前に必ずお読みください！
※店舗名等のロゴをデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。

【黒線】 仕上がりサイズとなります。

【青線】 背景色が白以外の場合、仕上がりサイズより大きく塗り足しを付けてください。

サイズ：W1500×H2100mm の場合

※高さは H790～2100mm まで調整可能です。

※上下器具に巻き込むサイズとしてメディアサイズは +110mm(上部 10mm/下部 100mm) 必要になります。

作成サイズ W × H mm

